

令和7年度

平成音楽大学
入学者選抜要項

HEISEI COLLEGE OF MUSIC

大学の目的とアドミッションポリシー

平成音楽大学は「九州から音楽文化を発信する」を建学の精神として、次の目的を掲げています。

大学の目的

本学は、教育基本法及び学校教育法の精神に則り、広く知識を授けるとともに、音楽芸術の真理の探究と技術の錬磨を教授研究し、創造性豊かな心を持つ人間形成を図る。もって人類の文化と福祉の進展に寄与する有為な人材の育成を目的とする。(平成音楽大学学則第2条)

アドミッションポリシー（入学者の受入れに関する方針）

〔音楽学部〕

- 1 音楽を愛好し、社会における音楽の必要性や重要性を理解している人
- 2 自らの意志で行動し、自主的・自律的に学修することに意欲のある人
- 3 高等学校までの学習課程で、身につけなければならない基本的な知識・技能を身につけている人
- 4 大学での学修を通して、専門的な知識・技能、高度な思考力・表現力を修得することに意欲のある人

〔音楽学科〕

- 1 音楽文化を探究し、音楽のよさ、美しさを伝えることに関心や意欲のある人
- 2 音楽美を探究したり、音楽を用いて人と関わったりすることに、意欲をもって自ら学ぼうとする人
- 3 高等学校までに習得する基本的な知識・技能や音楽に関する基礎的な知識・技能を身につけている人
- 4 大学での学修を通して、次の力を習得することに意欲のある人
 - ① 音楽表現や音楽教育・音楽療法に関する専門的な知識・技能
 - ② 深く思考し的確に判断する力
 - ③ 思いや意図を音や音楽、言葉を使つて的確に表現する力

〔未来創造学科〕

- 1 多様な音楽の美しさや楽しさを受容し、理解することに意欲のある人
- 2 多様な表現方法や人との関わり方を意欲的に自ら学ぼうとする人
- 3 高等学校までに習得する基本的な知識・技能を身につけている人
- 4 大学での学修を通して、次の力を習得することに意欲のある人
 - ① 幼児教育や声優に関する専門的な知識や技能
 - ② 深く思考し的確に判断する力
 - ③ 音楽や身体表現、言葉を使つて豊かに表現する力

アドミッションポリシーに基づいて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度）を多面的かつ総合的に評価します。

(1) 知識・技能

専門科目、副科声楽・副科ピアノ、楽典、ソルフェージュ、小論文、調査書の評定等によって評価します。

(2) 思考力・判断力・表現力

専門科目、小論文、調査書に記載された事項等によって評価します。

(3) 主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度

専門科目、小論文、面接、調査書に記載された事項等によって評価します。

目 次

募集人員	1
入学者選抜日程／試験会場	
入学者選抜制度	2
出願資格	3
出願手続き	4
入学手続き	5
奨学金制度	6

入学者選抜科目

音楽学部／音楽学科	8
ピアノコース	8
管弦打楽コース	
声楽コース（声楽／ポピュラー）	10
作曲コース	11
ミュージックパフォーマンスコース	12
電子キーボードコース（電子オルガン／電子ピアノ）	
サウンドデザインコース	13
音楽教育コース	14
音楽療法コース	15
音楽学部／未来創造学科	16
こども文化コース	16
声優コース	17

提出書類

入学願書／音楽学科	
入学願書／未来創造学科	
音楽学科受験曲目	
未来創造学科専門科目記入票	
自己推薦書	
推薦書	

アクセス	裏表紙
------	-----

●学生募集要項●

1 募集人員（音楽学部）

学 科	入学定員	総合型選抜	学校推薦型選抜	特待生選抜	一般選抜	留学生選抜
音楽学科	50人	25人	10人	10人	5人	若干名
未来創造学科	30人	10人	10人	5人	5人	若干名

◆音楽学科

○ピアノコース

○管弦打楽コース

管楽器 フルート オーボエ クラリネット サクソフォン ファゴット ホルン

トランペット トロンボーン ユーフォニアム チューバ

弦楽器 ヴァイオリン ヴィオラ チェロ コントラバス ハープ ギター

打楽器全般（鍵盤楽器含む）

マリンバ

邦楽器 尺八 箏 三絃（弦） その他、和楽器全般

○声楽コース（声楽／ポピュラー）

○作曲コース

○ミュージックパフォーマンスコース

○電子キーボードコース（電子オルガン／電子ピアノ）

○サウンドデザインコース

○音楽教育コース

○音楽療法コース

◆未来創造学科

○こども文化コース

○声優コース

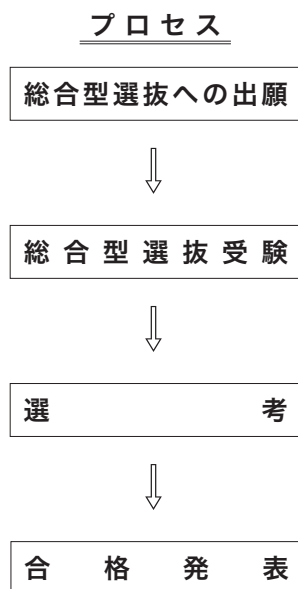
2 入学者選抜日程／試験会場

入学者選抜の種別		出願期間	試験日	合格発表	試験会場
総合型選抜	第1回	9月24日(火)～10月7日(月)	10月20日(日)	11月1日(金)	本学またはオンライン
	第2回	11月25日(月)～12月2日(月)	12月14日(土)	12月20日(金)	
	第3回	3月10日(月)～3月19日(水)	3月26日(水)	3月28日(金)	
学校推薦型選抜		11月1日(金)～11月8日(金)	11月16日(土)	12月2日(月)	本学
特待生選抜			11月26日(火)		那覇市
学校推薦型選抜（沖縄）		1月20日(月)～2月3日(月)	2月13日(木)	2月20日(木)	本学
一般選抜	本学会場 沖縄会場		2月19日(水)	2月26日(水)	那覇市

● 入学者選抜制度 ●

1 総合型選抜

総合型選抜は、試験を通して入学志願者と大学が相互の理解を深めながら入学者を選考する方法です。本学の教育方針等を理解し、目的意識と意欲を持って本学を受験する者を対象としています。



<提出書類>① 入学願書 ② 調査書 ③ 入学検定料
④ 受験曲目（音楽学科）
専門科目記入票（未来創造学科）
⑤ 受験票返信用封筒
（住所・氏名を明記し、市販の長形3号の封筒に簡易書留料金分の切手を貼付）

<試験科目>
・音楽学科 → 専門科目（レッスン形式で実施。詳細は各コースの入学者選抜試験科目を参照）と面接
・未来創造学科 → こども文化コース、声優コースとともに、専門科目と面接

発表は個人宛郵送で通知（入学手続き等書類も含む）

* 第1回で出願する場合に限り特待生選抜を併願することができます。

なお、併願の場合は次の書類提出に加え特待生選抜試験日に専門科目の受験が必要です。

〔提出書類〕 自己推薦書

〔試験科目〕

専門科目（総合型選抜試験時と同一内容）

2 学校推薦型選抜

指定校制と公募制があります。

(1) 指定校制

指定校となっている高等学校には文書で内容を通知してあります。該当しているかどうかは高等学校に確認してください。（本学を専願する者です）

(2) 公募制

高等学校における全体の評定平均値が3.3以上で、本学を専願し出身高等学校長の推薦書があること。（既卒者の出願も受け付けます）

3 特待生選抜

特待生選抜は次の3通りで受験することができます。

- ・特待生選抜のみを受験する。
- ・総合型選抜第1回と併願する。
- ・学校推薦型選抜と併願する。

以上、いずれの場合にも自己推薦書の提出が必要です。免除額は次の通りです。

- (1) 音楽学科
 - ① 授業料の半額程度を4年間
 - ② 授業料の半額程度を2年間
 - ③ 初年度授業料の半額程度
 - ④ 初年度授業料の1/4程度
 - ⑤ 入学金
- (2) 未来創造学科
入学金

4 一般選抜

本学会場・沖縄会場がありますので、受験日程を含めて確認してください。

5 社会人選抜

出願資格のいずれかに該当し、かつ2025年4月1日現在、満23歳以上であること。なお、詳細につきましては、本学入試広報課へお問い合わせください。

6 その他

○特待生について

特待生選抜以外のすべての入学者選抜において成績がきわめて優秀な場合には特待生として選考される場合があります。

○第二志望制度（音楽学科のみ）

- (1) 学校推薦型選抜と一般選抜においては、別のコースを第二志望として受験することができます。ただし、第二志望コースの専門科目の受験が必要になります。
- (2) 次の場合は第二志望制度はありません。
 - ① ミュージックパフォーマンスコース
 - ② サウンドデザインコース

●出願資格●

下記のいずれかに該当すること

- 1 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した人または2025年3月卒業見込みの人
- 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した人（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した人を含む）または2025年3月卒業見込みの人
- 3 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人または2025年3月31日までにこれに該当する見込みの人
- 4 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有すると認定した在外教育施設の当該課程を修了した人
- 5 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす人に限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した人
- 6 文部科学大臣の指定した人
- 7 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した人（大学入学資格検定に合格した人を含む）
- 8 相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められた人

●出願手続き●

1 出願書類

①	入学願書	本学所定用紙
②	調査書	○出身高等学校長が作成し厳封したもの ○高等学校卒業程度認定試験合格者は合格証明書および合格成績証明書（見込者は合格見込成績証明書） ○卒業後5年以上経過している場合または事情により高等学校から調査書が発行できない場合は卒業証明書 ○その他、確認できる書類
③	推薦書	学校推薦型選抜を受験する場合。ただし、出身高等学校長が作成し厳封したもの
④	自己推薦書	特待生選抜を受験する場合（併願する場合を含む）
⑤	入学検定料	35,000円（第二志望がある場合は40,000円） 現金（窓口のみ）、現金書留、郵便為替（何も記入しないでください） ※納入した検定料は原則として返還できませんのでご了承ください。
⑥	音楽学科受験曲目	音楽学科のみ
⑦	未来創造学科専門科目記入票	未来創造学科のみ
⑧	楽譜・音源	各学科・コースにより必要な場合のみ提出
⑨	受験票返信用封筒	住所・氏名を明記し市販の長形3号の封筒に簡易書留料金分の切手を貼付 *受験票の発送までに時間を要する場合があります。受験5日前までに届かない場合は入試広報課へお問い合わせください。

2 願書受付

- (1) 窓口での受付の場合
受付時間は平日のみの9:30~17:30となります。
- (2) 郵送による受付の場合
書留郵便で郵送してください。（出願期間内必着）

3 合格発表

- (1) 合格発表は郵送でのみ行います。
- (2) 学校推薦型選抜の場合は、出身高等学校長と本人それぞれに発送します。
- (3) 電話やメールによる問い合わせには応じることができません。

●入学手続き●

1 入学手続きについて

- (1) 合格者は所定の期限までに学費を納入し指定の書類を提出してください。手続き方法の詳細は合格通知書とともに送付します。
- (2) 第一次入学手続期限までに入学金の納入と書類提出が確認できない場合は入学意思がないものとみなし、入学辞退者として扱います。
- (3) すべての入学者選抜合格者で入学手続き完了後、3月28日（金）までに辞退を申し出た場合は、納入された授業料と施設費は返還します。

入学者選抜の種別	第一次入学手続期限	第二次入学手続期限
総合型選抜第1回	令和6年11月29日（金）	令和6年12月20日（金）
総合型選抜第2回	令和7年1月10日（金）	令和7年2月7日（金）
総合型選抜第3回	令和7年3月31日（月）	
学校推薦型選抜（沖縄会場含む）	令和6年12月20日（金）	令和7年1月24日（金）
特待生選抜		
一般選抜（沖縄会場含む）	令和7年3月5日（水）	令和7年3月13日（木）

2 学納金および納入方法について

学納金は次のとおりです。合格通知書に同封されている振込用紙を使用し、入学手続期限までに必ず納入してください。（授業料・施設費は2年次以降も同額です。）

音楽学科

項目	第一次入学手続時納入金	第二次入学手続時納入金	後期納入金(令和7年9月11日)	計
入学金	200,000	—	—	200,000
授業料	—	530,000	530,000	1,060,000
施設費 (維持管理費)	—	245,000	245,000	490,000
計	200,000	775,000	775,000	1,750,000

未来創造学科

(1) こども文化コース

項目	第一次入学手続時納入金	第二次入学手続時納入金	後期納入金(令和7年9月11日)	計
入学金	150,000	—	—	150,000
授業料	—	270,000	270,000	540,000
施設費 (維持管理費)	—	140,000	140,000	280,000
計	150,000	410,000	410,000	970,000

(2) 声優コース

項目	第一次入学手続時納入金	第二次入学手続時納入金	後期納入金(令和7年9月11日)	計
入学金	150,000	—	—	150,000
授業料	—	320,000	320,000	640,000
施設費 (維持管理費)	—	170,000	170,000	340,000
計	150,000	490,000	490,000	1,130,000

●奨学金制度●

1 経済支援奨学金制度（給付型）

経済的理由で就学困難な人が本学への進学を可能にすることができる本学独自の支援制度です。すべての入学者選抜において申込みができます。世帯収入や資産、基準を満たしていれば成績だけで判断せずしっかりと学ぶ意欲により支援を受けることができます。免除額は次のとおりです。

- 学納金（授業料、施設費）の半額を4年間
- 授業料の半額を4年間
- 授業料1/4程度を4年間
- 入学金免除

- (1) 申請方法、申請書類については本学の経済支援奨学金担当者までお問い合わせください。
- (2) 入学後は継続について毎年審査を行います。ご家庭の経済状況が変化した場合は、適用額が変更または停止になる場合があります。

2 学長奨励生・特別奨学生制度（給付型）

入学後の成績が総合的に優秀であると認められた若干名に対して、2年次以降奨学金を支給する制度です。支給額は審査の上で成績等により決められます。

3 その他の支援制度（給付型）

下記の項目に該当する者については、入学時に10万円を支給します。

- (1) 平成音楽大学および熊本音楽短期大学の卒業生が改めて入学・編入する場合
- (2) 平成音楽大学および熊本音楽短期大学の卒業生の子女が入学する場合
- (3) 平成音楽大学に兄弟姉妹が在学している場合、後で入学した人

4 外部の奨学金制度

- (1) 日本学生支援機構の奨学金

【貸与】【第一種（無利子貸与）】

- 自宅通学者月額 20,000～54,000円
- 自宅外通学者月額 20,000～64,000円

【第二種（有利子貸与）】

月額20,000～120,000円の間で1万円単位で選択できます。

【入学時特別増額貸与（有利子）】

一時金として100,000～500,000円の間で10万円単位で選択できます。なお、これは国の教育ローンを利用できない方が対象です。

- (2) その他の奨学金（給付・貸与）

（給付）

- ① 鶴友奨学会奨学資金
- ② 壽崎育英財団奨学資金
- ③ キワニス子ども基金奨学金
- ④ 米濱・リンガーハット財団
- ⑤ ヤマハ音楽支援制度「音楽奨学支援」

⑥ 四宮育英奨学会

⑦ キーエンス財団

〔貸与〕

① 熊本県育英資金

② 熊本市奨学金

③ 熊本県保育士修学支援資金貸付（卒業後、保育士として登録し熊本県内で5年間保育業務に従事した場合は返還免除）

④ 再春館くまもと奨学金制度

※ 地方自治体が実施している奨学金制度もありますので、出身地の教育委員会や市役所等の窓口にご相談ください。

(3) 学費提携教育ローン制度

本学では株式会社オリエントコーポレーション（オリコ）と提携し、提携教育ローン「学費サポートプラン」を導入しております。

(学費サポートプラン申込サイト)



音楽学部 音楽学科

●入学者選抜科目●

●ピアノコース●

○=必須科目

試験科目		専門科目	楽典	ソルフェージュ		面接	小論文
				聴音	コルユープンゲン		
入学者選抜の種別	公募制	○	○	○		○	—
	指定校制	○	—	—		○	—
特待生選抜		○	—	—		○	—
一般選抜		○	○	○		○	○
総合型選抜		○	—	—		○	—

(1) 専門科目：①②の順にそれぞれ演奏する

①練習曲：下記の練習曲から任意の1曲を選び演奏（暗譜、繰り返しなし）

ツェルニー 40番練習曲

ツェルニー 50番練習曲

クラマー=ビューロー 60番練習曲

モシュコフスキー 15の練習曲 Op.72

ショパン 練習曲集 Op.10, Op.25

②自由曲：暗譜、繰り返しなし

(2) 楽典 (50分)

(3) ソルフェージュ：①②のいずれか1科目を選択

①聴音：旋律書き取り

②コルユープンゲン：原書番号 No.45から No.71までの中から当日1曲指定

(4) 面接 (個人)

(5) 小論文：与えられた課題について800字以内の小論文 (50分)

●管弦打楽コース●

○=必須科目

試験科目		専門科目	副科声楽	副科ピアノ	楽典	ソルフェージュ		面接	小論文
						聴音	コルユープンゲン		
入学者選抜の種別	公募制	○	○		○	○		○	—
	指定校制	○	○		—	—		○	—
特待生選抜		○	○		—	—		○	—
一般選抜		○	○		○	○		○	○
総合型選抜		○	—		—	—		○	—

(1) 専門科目

◇管楽器：①②をそれぞれ演奏する

- ① ㄱ・ㄴが3つまでの長音階ならびに短音階（和声的または旋律的）を1オクターブまたは2オクターブ演奏（調は当日指定・暗譜とする）
- ② 任意の楽曲または練習曲を1曲演奏（視奏可、伴奏なし）

◇弦楽器：①②をそれぞれ演奏する

- ① ㄱ・ㄴが3つまでの長音階ならびに短音階（和声的または旋律的）を2オクターブ演奏（調は当日指定・暗譜とする）
- ② 任意の楽曲または練習曲を1曲演奏（視奏可、伴奏なし）

◇打楽器・マリンバ：鍵盤打楽器（マリンバ、シロフォン）または小太鼓の中から1つを選び演奏する

□鍵盤打楽器（マリンバ、シロフォン）：①②をそれぞれ演奏

- ① ㄱ・ㄴが3つまでの長音階ならびに短音階（和声的または旋律的）を2オクターブまたは3オクターブ演奏（調は当日指定・暗譜とする）
- ② 任意の楽曲または練習曲を1曲演奏（視奏可、伴奏なし）

□小太鼓：①②をそれぞれ演奏

- ① 基礎打ち（1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、9つ打ちの加速、減速）の中から当日指定
- ② 任意の楽曲または練習曲を1曲演奏（視奏可、伴奏なし）

◇邦楽器：任意の楽曲を1曲演奏する（視奏可、伴奏なし）

(2) 副科科目：ピアノまたは声楽を演奏する

◇ピアノ：①～④から任意の1曲を選び演奏（視奏可、繰り返しなし）

- ① ブルグミュラー25の練習曲 Op.100
 - ② J.S. バッハ／2声インヴェンション
 - ③ ソナチネ
 - ④ ソナタ
- *③④については1つの楽章

◇声 楽：①～⑩から任意の1曲を選び原語で演奏（視唱可）

※ピアノ伴奏は本学で準備します。テンポ、ブレスの位置等を記入した伴奏用楽譜を提出してください。

- ① 山田耕筰：赤とんぼ（2番まで歌唱）
- ② 山田耕筰：この道（2番まで歌唱）
- ③ 成田為三：浜辺の歌（2番まで歌唱）
- ④ 滝廉太郎：荒城の月（2番まで歌唱）
- ⑤ 中田喜直：夏の思い出（2番まで歌唱）
- ⑥ 村井邦彦：翼をください（1番のみ歌唱）
- ⑦ サンタルチア：ナポリ民謡
- ⑧ G.(T.)Giordani：Caro mio ben
- ⑨ G.F.Händel：Ombra mai fù
- ⑩ A.Caldara：Sebben crudele

(3) 楽 典（50分）

(4) ソルフェージュ：①②のいずれか1科目を選択

- ① 聴 音：旋律書き取り
- ② コールユーブンゲン：原書番号 No.33から No.59までの中から当日1曲指定

(5) 面接（個人）

(6) 小論文：与えられた課題について800字以内の小論文（50分）

●声楽コース（声楽／ポピュラー）●

○＝必須科目

試験科目 入学者選抜の種別		専門科目	副科ピアノ	楽典	ソルフェージュ		面接	小論文
					聴音	コールユーブンゲン		
学校推薦型選抜	公募制	○	○	○	○		○	－
	指定校制	○	○	－	－		○	－
特待生選抜		○	○	－	－		○	－
一般選抜		○	○	○	○		○	○
総合型選抜		○	－	－	－		○	－

(1) 専門科目：課題曲と自由曲をそれぞれ1曲ずつ演奏する（暗譜）

※ピアノ伴奏は本学で準備します。テンポ、ブレスの位置等を記入した伴奏用楽譜を提出してください。

<声楽>

- ①課題曲：下記の声楽コース課題曲一覧（20曲）から任意の1曲を選び原語、暗譜で演奏する
- ②自由曲：任意の楽曲を原語、暗譜で演奏する *課題曲20曲の中からの選択も可
オペラ、オラトリオ等のアリアは原調で歌うこと

<ポピュラー>

- ①課題曲：下記の声楽コース課題曲一覧の《日本歌曲》から任意の1曲を選び、暗譜で演奏する
- ②自由曲：任意の楽曲を暗譜で演奏する（クラシック、ポピュラー等のジャンルは問わない）

◇ 声楽コース課題曲一覧 ◇

《イタリア歌曲》

- ① C.Monteverdi : Lasciatemi morire !
- ② S.Rosa : Star vicino
- ③ A.Scarlatti : Sento nel core
- ④ A.Scarlatti : Se tu della mia morte
- ⑤ F.Gasparini : Lasciar d'amarti
- ⑥ A.Caldara : Sebben crudele
- ⑦ G.B.Pergolesi : Nina
- ⑧ G.Paisiello : Nel cor più non mi sento
- ⑨ G.(T.)Giordani : Caro mio ben
- ⑩ G.B.Bononcini : Per la gloria d'adorarvi
- ⑪ V.Bellini : Vaga luna che inargenti
- ⑫ F.P.Tosti : Sogno
- ⑬ S.Donaudy : O del mio amato ben

《ドイツ歌曲》

- ⑭ L.v.Beethoven : Ich liebe dich
- ⑮ F.Schubert : An die Musik
- ⑯ J.Brahms : Sonntag

《日本歌曲》

- ⑰ 山田耕筰 : この道（2番まで歌唱）
- ⑱ 滝廉太郎 : 荒城の月（2番まで歌唱）
- ⑲ 成田為三 : 浜辺の歌（2番まで歌唱）
- ⑳ 中田喜直 : むこうむこう

(2) 副科ピアノ：①～④から任意の1曲を選び演奏する（視奏可、繰り返しなし）

- ①ブルグミュラー25の練習曲 Op.100 ③ソナチネ
- ②J.S. バッハ／2声インヴェンション ④ソナタ *③④については1つの楽章

(3) 楽典〔50分〕

(4) ソルフェージュ：①②のいずれか1科目を選択

- ①聴音：旋律聴音 3題
- ②コールユーブンゲン：原書番号 No.45から No.71までの中から当日1曲指定

(5) 面接〔個人〕

(6) 小論文：与えられた課題について800字以内の小論文〔50分〕

●作曲コース●

○=必須科目

入学選抜の種別		試験科目	専門科目	副科ピアノ	楽典	ソルフェージュ		面接	小論文
						聴音	コールユーブンゲン		
学校推薦型選抜	公募制		○	○	○	○		○	—
	指定校制		○	○	—	—	—	○	—
特待生選抜			○	○	—	—	—	○	—
一般選抜			○	○	○	○	○	○	○
総合型選抜			○	—	—	—	—	○	—

(1) 専門科目：

作品の提出…①②のいずれか1つを選択

①楽譜と自演（自分の作品を演奏する）

②楽譜と音源（音源はCD等に収録し出願書類とあわせて提出してください）

ジャンルは問わない

(2) 副科ピアノ：①～④から任意の1曲を選択（視奏可、繰り返しなし）

①ブルグミュラー25の練習曲 Op.100 ③ソナチネ

②J.S. バッハ／2声インヴェンション ④ソナタ *③④については1つの楽章

(3) 楽典（50分）

(4) ソルフェージュ：①②のいずれか1科目を選択する

①聴音：旋律書き取り

②コールユーブンゲン：原書番号 No.45から No.71までの中から当日1曲指定

(5) 面接（個人）

(6) 小論文：与えられた課題について800字以内の小論文（50分）

●ミュージックパフォーマンスコース●

○=必須科目

試験科目 入学者選抜の種別		専門科目	面接	小論文
学校推薦型選抜	公募制	○	○	—
	指定校制	○	○	—
特待生選抜		○	○	—
一般選抜		○	○	○
総合型選抜		○	○	—

(1) 専門科目：

歌、楽器演奏、その他の自由な方法で音楽を表現する
ジャンルは問わない

※楽譜を出願書類とあわせて提出してください

※音源使用可（音源を使用する場合は、CD等を出願書類とあわせて提出してください）

(2) 面接（個人）

(3) 小論文：与えられた課題について800字以内の小論文（50分）

●電子キーボードコース（電子オルガン／電子ピアノ）●

○=必須科目

試験科目 入学者選抜の種別		専門科目	楽典	ソルフェージュ		面接	小論文
				聴音	コード・アレンジ		
学校推薦型選抜	公募制	○	○	○		○	—
	指定校制	○	—	—		○	—
特待生選抜		○	—	—		○	—
一般選抜		○	○	○		○	○
総合型選抜		○	—	—		○	—

(1) 専門科目：任意の1曲を演奏する（視奏可、ジャンルは問わない。楽譜を出願書類とあわせて提出してください）

※入学者選抜で使用する電子オルガンまたは電子ピアノの機種についてはお問い合わせください。

(2) 楽典〔50分〕

(3) ソルフェージュ：①②のいずれか1科目を選択する

①聴音：旋律書き取り

②コールユーブンゲン：原書番号 No.45から No.71までの中から当日1曲指定

(4) 面接〔個人〕

(5) 小論文：与えられた課題について800字以内の小論文〔50分〕

●サウンドデザインコース●

○=必須科目

試験科目		専門科目	面接	小論文
入学者選抜の種別	公募制	○	○	—
	指定校制	○	○	—
特待生選抜		○	○	—
一般選抜		○	○	○
総合型選抜		○	○	—

(1) 専門科目：①②③のうち、いずれか1科目を選択する

①作品提出：自分で制作した作品の音源と楽譜を出願書類とあわせて提出してください

(オリジナル曲でなくても可。CD、DVDのメディアで提出してください。コンピュータや、DAWなどで作った作品も可。楽譜はコード譜、TAB譜、リードシートなども可)

②演奏：歌唱または任意の楽器により1曲演奏する(視奏可、ジャンルは問わない)

※楽譜を出願書類とあわせて提出してください

※音源使用可(音源を使用する場合は、CDを出願書類とあわせて提出してください)

③小論文：与えられた課題について800字以内の小論文〔50分〕

(2) 面接〔個人〕

(3) 小論文〔50分〕 ※専門科目で小論文を選択した場合は課さない。

●音楽教育コース●

○=必須科目

入学者選抜の種別		試験科目	A 専門 ・ 科 B 目	副 科 ピ ア ノ	副 科 声 楽	楽 典	ソルフェージュ		面 接
							聴 音	コ ー ル ユ ー ブ ン ゲ ン	
学校推薦型選抜	公募制		○		○	○	—		○
	指定校制		○		○	—	—		○
特待生選抜			○		○	—	—		○
一般選抜			○		○	○	○		○
総合型選抜			○		—	—	—		○

(1) 専門科目：(A) (B) をそれぞれ受験する

(A) 声楽、ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器、邦楽器、電子オルガンの中から1つを選び演奏する

◇**声 楽**：声楽コースの課題曲20曲の中から1曲を選び原語、暗譜で演奏する（伴奏者は本学で準備します）
（10ページ参照／伴奏用楽譜は、出願書類とあわせて提出してください）

◇**ピアノ**：ソナタの中から1曲を選び第1楽章または終楽章を暗譜で演奏する
（緩徐楽章は除く、繰り返しなし）

◇**管楽器、弦楽器、打楽器、邦楽器、電子オルガン**：任意の楽曲を1曲演奏する
（視奏可、伴奏は行わない。電子オルガンの機種はお問い合わせください）

(B) **小論文**：与えられた課題について800字以内の小論文〔50分〕

(2) 副科科目：ピアノまたは声楽を演奏する

専門科目（A）をピアノで受験した場合は、声楽で受験する

ピアノ以外で受験した場合は、ピアノで受験する

◇**ピアノ**：①～④から任意の1曲を選び演奏（視奏可、繰り返しなし）

①ブルグミュラー25の練習曲 Op.100 ③ソナチネ

②J.S. バッハ／2声インヴェンション ④ソナタ *③④については1つの楽章

◇**声 楽**：①～⑩から任意の1曲を選び原語・暗譜で演奏する ※ピアノ伴奏は本学で準備します
伴奏用楽譜は出願書類とあわせて提出する（楽譜にテンポ、ブレスの位置等を記入して
ください）

①この道／山田耕筰（2番まで歌唱）

⑥ Sento nel core / A.Scarlatti

②浜辺の歌／成田為三（2番まで歌唱）

⑦ Caro mio ben / G.(T.)Giordani

③荒城の月／滝廉太郎（2番まで歌唱）

⑧ Ombra mai fù / G.F.Händel

④夏の思い出／中田喜直（2番まで歌唱）

⑨ Vaga luna che inargenti / V.Bellini

⑤翼をください／村井邦彦（1番のみ歌唱）

⑩ Piacer d'amor / G.Martini

(3) 楽 典〔50分〕

(4) ソルフェージュ：①②のいずれか1科目を選択する

①聴 音：旋律書き取り

②コールユーブンゲン：原書番号 No.33から No.59までの中から当日1曲指定

(5) 面接〔個人〕

●音楽療法コース●

○=必須科目

入学選抜の種別		試験科目	A 専門 ・ 科 B 目	副 科 ピ ア ノ	副 科 声 楽	楽 典	ソルフェージュ		面 接
							聴 音	コ ー ル ユ ー ブ ン ゲ ン	
学校推薦型選抜	公募制		○	○	○	—	—	○	
	指定校制		○	○	—	—	—	○	
特待生選抜			○	○	—	—	—	○	
一般選抜			○	○	○	○	○	○	
総合型選抜			○	—	—	—	—	○	

(1) 専門科目：(A) (B) をそれぞれ演奏する

(A) 声楽、ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器、邦楽器、電子オルガンの中から1つを選び演奏する

◇**声 楽**：声楽コースの課題曲20曲の中から1曲を選び原語、暗譜で演奏する（伴奏者は本学で準備します）
（10ページ参照／伴奏用楽譜は、出願書類とあわせて提出してください）

◇**ピアノ**：ソナタの中から1曲を選び第1楽章または終楽章を暗譜で演奏する
（緩徐楽章は除く、繰り返しなし）

◇**管楽器、弦楽器、打楽器、邦楽器、電子オルガン**：任意の楽曲を1曲演奏する
（視奏可、伴奏は行わない。電子オルガンの機種はお問い合わせください）

(B) **小論文**：与えられた課題について800字以内の小論文（50分）

(2) 副科科目：ピアノまたは声楽を演奏する

専門科目（A）をピアノを選択受験した場合は、声楽で受験する
ピアノ以外で受験した場合は、ピアノで受験する

◇**ピアノ**：①～④から任意の1曲を選び演奏する。（視奏可、繰り返しなし）

①ブルグミュラー25の練習曲 Op.100 ③ソナチネ

②J.S. バッハ／2声インヴェンション ④ソナタ *③④については1つの楽章

◇**声 楽**：①～⑩から任意の1曲を選び原語・暗譜で演奏する ※ピアノ伴奏は本学で準備します
伴奏用楽譜は出願書類とあわせて提出（楽譜にテンポ、ブレスの位置等を記入）してく
ださい

①この道／山田耕筰（2番まで歌唱）

⑥ Sento nel core / A.Scarlatti

②浜辺の歌／成田為三（2番まで歌唱）

⑦ Caro mio ben / G.(T.)Giordani

③荒城の月／滝廉太郎（2番まで歌唱）

⑧ Ombra mai fù / G.F.Händel

④夏の思い出／中田喜直（2番まで歌唱）

⑨ Vaga luna che inargenti / V.Bellini

⑤翼をください／村井邦彦（1番のみ歌唱）

⑩ Piacer d'amor / G.Martini

(3) 楽 典（50分）

(4) ソルフェージュ：①②のいずれか1科目を選択

①聴 音：旋律書き取り

②コールユーブンゲン：原書番号 No.33から No.59までの中から当日1曲指定

(5) 面接（個人）

● 入学者選抜科目 ●

● こども文化コース ●

○=必須科目

試験科目		専門科目	小論文	面接
入学者選抜の種別				
学校推薦型選抜	公募制 指定校制	○	—	○
特待生選抜		○	—	○
一般選抜		○	○	○
総合型選抜		○	—	○

(1) 専門科目 (A) または (B) を3分以内で発表する

(A) 実技発表 (演奏またはダンスを選択する)

◇演奏……下記のいずれかで1曲演奏する (ジャンルは問わない)

- ・ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器、邦楽器、電子オルガン、民族楽器など
- ・歌唱
- ・弾き歌い

＊視奏、視唱可 (伴奏なし)

音源使用可 (CD 等を出願書類と一緒に提出してください)

◇ダンス……ジャンルは問わない。1曲を選びダンスをする

＊音源使用可 (CD 等を出願書類と一緒に提出してください)

(B) 口述発表

下記のようなことについて、自分の優れたところや考えを述べる。

◇高校までに頑張ってきたことや得意なこと

例：スポーツ、生徒会活動、部活動、読書、ボランティア活動

◇自分が大切にしていることや考えていること

例：思いやりの心、友情、人権、環境保護など

(2) 小論文：与えられた課題について800字以内の小論文 (50分)

(3) 面接 (個人)

●声優コース●

○=必修科目

試験科目		専門科目	小論文	面接
入学者選抜の種別				
学校推薦型選抜	公募制 指定校制	○	—	○
特待生選抜		○	—	○
一般選抜		○	○	○
総合型選抜		○	—	○

(1) 専門科目 (A) (B) のそれぞれを受験する

(A) 原稿読み……当日提示された200字程度の原稿を読む。

(B) 「音声」による表現(3分以内)

- ・歌(弾き歌いを含む) ・ナレーション ・演技
 - ・口述(得意なことや優れていること、頑張っていること等)
- など、自分の得意なことで表現する。形式やジャンルは問わない。

(2) 小論文：与えられた課題について800字以内の小論文 [50分]

(3) 面接〔個人〕

令和7年度入学願書

平成音楽大学 音楽学部 音楽学科

※ = 記入不要

受験番号 ※	受付月日 ※		月	日	写真貼付 タテ4cm ヨコ3cm	
受験の種類 (○印をつける)	1. 学校推薦型選抜 (本学会場・沖縄会場)		指定校制・公募制			
	2. 特待生選抜 (学校推薦型選抜を 併願する ・ 併願しない)					
	3. 総合型選抜		特待生選抜を 併願する・併願しない ◆第1回のみ併願することができます			
	4. 一般選抜		本学会場・沖縄会場			
第一志望	コース [<input style="width: 100%;" type="text"/>] <small>管弦打楽コースは楽器名を記入</small>		第二志望	コース [<input style="width: 100%;" type="text"/>] <small>管弦打楽コースは楽器名を記入</small>		
ソルフェージュ選択 (○印をつける)		1. 聴音 2. コールユープンゲン ◆該当する場合のみ記入する				
本人	ふりがな				(和暦) 年 月 日生	
	氏名				男・女	
	出身立 学校等	高等学校	立			高等学校
		認定 (高卒認定等)	(和暦)	年 月 日 卒業 (見込)		
	現住所	(〒 -)	電話	()		
	合否通知 送付希望 住所	(〒 -)	電話	()		
		<small>(上記住所と同じ場合は記入不要)</small>				
受験中の 連絡先 (携帯電話)	電話	()	当日のシャトルバス利用(本学会場での受験時) ・利用する(熊本市民会館・JR熊本駅) ※いづれかに○ ・利用しない			

----- 切り取らないでください。 -----

入学検定料納付書

平成音楽大学

受験番号 ※			
第一志望		コース	
	(楽器名:)		
第二志望		コース	
	(楽器名:)		
氏名	(ふりがな)		
氏名			
入学検定料 ¥			

受験票

平成音楽大学

音楽学部 音楽学科

受験番号 ※			
第一志望		コース	
	(楽器名:)		
第二志望		コース	
	(楽器名:)		
氏名			

写真貼付
タテ4cm
ヨコ3cm

当日の注意事項

- この受験票は受験当日必ず携行してください。
- 試験場では常に机の上に置いてください。
- 実技試験では受験の前に試験担当者へ提出し、終了後受け取ってください。
- 入学手続が終了するまで大切に保管してください。

令和7年度入学願書

平成音楽大学 音楽学部 未来創造学科

※ = 記入不要

受験番号	※	受付月日	※	月	日	写真貼付 タテ 4 cm ヨコ 3 cm
受験の種類 (○印をつける)	1. 学校推薦型選抜 (本学会場・沖縄会場)	指定校制・公募制				
	2. 特待生選抜 (学校推薦型選抜を併願する・併願しない)					
	3. 総合型選抜	特待生選抜を併願する・併願しない ◆第1回のみ併願することができます				
	4. 一般選抜	本学会場・沖縄会場				
志望コース		コース				
ふりがな			(和暦) 年 月 日生			
氏名			男・女			
出身 学校等	高等学校	立 高等学校				
	認定 (高卒認定等)	(和暦) 年 月 日 卒業 (見込)				
現住所	(〒 -) 電話 ()					
合否通知 送付希望 住所	(〒 -) 電話 ()					
(上記住所と同じ場合は記入不要)						
受験中の 連絡先 (携帯電話)	電話 ()	当日のシャトルバス利用(本学会場での受験時) ・利用する(熊本市民会館・JR熊本駅) ※いずれかに○ ・利用しない				

キリトリ

-----切り取らないでください。-----

入学検定料納付書

平成音楽大学

受験番号	※		
		コース	
氏名	(ふりがな)		
入学検定料	¥35,000		

受験票

平成音楽大学
音楽学部 未来創造学科

受験番号	※		
		コース	
氏名			

写真貼付
 タテ 4 cm
 ヨコ 3 cm

当日の注意事項

- この受験票は受験当日必ず携行してください。
- 試験場では常に机の上に置いてください。
- 実技試験では受験の前に試験担当者へ提出し、終了後受け取ってください。
- 入学手続が終了するまで大切に保管してください。

音楽学科受験曲目

平成音楽大学

※ = 記入不要

受験番号	※	志望学科	志望	第一志望	コース [楽器名]
ふりがな			コース	第二志望	コース [楽器名]
氏名		男・女			管弦打楽コースは楽器名を記入

[第二志望についても該当するコースの欄に曲名等を記入してください。]

音楽学科

ピアノコース

専門科目	曲名	作品番号	楽章	作曲者名
	練習曲			
	自由曲			

管弦打楽コース

専門科目	楽器名	どちらかを○で囲む 1. 持参する 2. 借用希望		
	曲名	作品番号	楽章	作曲者名
※どちらかを選択する 副科	声楽	曲名	調名	作曲者名
	ピアノ	曲名	作品番号	楽章

声楽コース（声楽・ポピュラー）※いずれかを○で囲む

専門科目	曲名	調名	作曲者名
	課題曲		
	自由曲		
ピアノ副科	曲名	作品番号	楽章

作曲コース

専門科目	いずれかを○で囲む			
	作品の提出	楽譜と自演・楽譜と音源 ※楽譜と自演を選択した場合は、下記の欄も記入すること。		
	楽譜と自演	楽器名	曲名	
ピアノ副科	曲名	作品番号	楽章	作曲者名

◎曲名は原語で記入してください

◎調名は〔へ長調、ニ短調〕のように記入してください

電子キーボードコース（電子オルガン・電子ピアノ）※いずれかを○で囲む

専 門 科 目	曲 名		作曲者・編曲者名
	使用機種		

ミュージックパフォーマンスコース

専 門 科 目	発表内容		
	音源を 使用する・使用しない マイクを 使用する・使用しない ※いずれかを○で囲む	*歌、楽器演奏、その他の音楽表現を具体的に書いてください *演奏形態、機材（持込み・貸出）の有無を書いてください *音源を使用する場合は出願書類とあわせて提出してください	

サウンドデザインコース

専 門 科 目	いずれかを○で囲む ①. 作品提出 ②. 演奏 ③. 小論文			
	①作品提出		曲名	作曲者名
	②演 奏	歌	曲 名	調 名 作 曲 者 名
		唱		
	任 意 の 楽 器	楽器名	曲 名	作 曲 者 名

◎電子オルガンを選択して受験する場合は、機種も記入してください

◎調名は〔ヘ長調、ニ短調〕のように記入してください

音楽教育・音楽療法コース

※受験コースを○で囲む

ど ち ら か を 選 択 す る	専 門 科 目	声	曲 名	調 名	作 曲 者 名
		楽 器	楽器名	曲 名	作品番号 楽 章 作 曲 者 名
ど ち ら か を 選 択 す る	副 科	声	曲 名	調 名	作 曲 者 名
		楽 器	曲 名	作品番号 楽 章 作 曲 者 名	
		ピ ア ノ	曲 名	作品番号 楽 章 作 曲 者 名	

◎電子オルガンを選択して受験する場合は、機種も記入してください

◎調名は〔ヘ長調、ニ短調〕のように記入してください

未来創造学科専門科目記入票

平成音楽大学

※ = 記入不要

受験番号	※
ふりがな	
氏名	

こども文化コース

実技発表	演奏	楽器演奏	楽器名	曲名	作品番号	楽章	作曲者名
		歌	曲名		調名	作曲者名	
	唱	いずれかを○で囲む [弾き歌い楽器名 () ・ 音源使用 ・ 無伴奏]					
		ダンス	音源使用 する ・ しない 曲名() *音源を使用する場合は出願書類とあわせて提出してください				
口述発表	内容 (テーマ)						

◎調名は [へ長調、ニ短調] のように記入してください

声優コース

「音声」による表現	
音源を 使用する・使用しない マイクを 使用する・使用しない ※いずれかを○で囲む	<ul style="list-style-type: none"> * 「音声」による表現を具体的に書いてください * 演奏形態、機材 (持込み・貸出) の有無を書いてください * 音源を使用する場合は出願書類とあわせて提出してください

年 月 日

推 薦 書

平成音楽大学

学 長 出田 雄人 様

学 校 名

校 長 名

職
印

下記の生徒は貴学への進学を希望しており、入学適格者であると認めるので推薦いたします。

推 薦 理 由		
	記載責任者	印

志 願 者	年 月 日 卒 業 卒業見込	
	ふりがな	性別
	氏 名	
	生年月日	年 月 日生

■平成音楽大学案内図

〔熊本市街図〕

シャトルバス発着所
熊本市市民会館
シアーズホーム
夢ホール

熊本桜町バスターミナル

至熊本駅

下通りアーケード

電花煙町

市電

電辛島町

JR豊肥線

南熊本

この区間直進道路約3.5km

至熊本

国道445号線

浜線バイパス

至健康

至福岡

〔キャンパス周辺図〕

至八代

九州自動車道(高速道)

みふね川

メロディー橋

至御船町役場

本学

大学看板あり

点滅信号/大学看板あり

大学看板あり

白旗方面右折

大学看板あり

御船インター

コストコ

ザ・ニューホテル熊本

シャトルバス発着所

熊本駅在来線

白川

市電

西口

九州新幹線ホーム

交通案内

【公共交通機関】
熊本桜町バスターミナルの1番または24番乗り場、またはJR南熊本駅より「熊本バス」に乗車

〈1番乗り場〉
M3-1/甲佐行き(イオン熊本、南熊本、田迎、御船経由)
M3-2/通潤山荘行き(イオン熊本、南熊本、田迎、御船経由)

〈24番乗り場〉
K2-4/甲佐行き(水道町、水前寺公園、県庁、健軍電停経由)
K2-5/低用・学校前行き(水道町、水前寺公園、県庁、健軍電停、秋津、御船、甲佐経由)
※南熊本駅は通りません。
「今城(平成音楽大学入口)」で下車の場合、大学まで徒歩15分
〔入試当日は本学が運行するバスをご利用ください〕

【自動車】
九州自動車道「御船インターチェンジ」を目印においでください。

↓

インターを下りて左折、御船・山都方面へ

↓

白旗方面信号を右折、道なりに

↓

滝川交差点を右折

↓

メロディー橋(橋の両側にホルンをかたどっています)を渡って坂を登り、左折する〔看板があります〕

↓

点滅信号を右折し数10mほど行ったところを左折〔小さな表示があります〕

↓

平成音楽大学

<https://www.heisei-music.ac.jp/access/>
でさらに詳しく紹介しています。

HEISEI
COLLEGE
OF MUSIC

学校法人 御船学園

平成音楽大学

〒861-3295 熊本県上益城郡御船町滝川1658

お問い合わせ先 入試広報課

TEL096-282-0506(代) FAX096-282-7800

E-mail nyushi@heisei-music.ac.jp